

介護の WA 福祉用具部会議事録

日時：平成 29 年 8 月 22 日

場所：本牧原地域ケアプラザ

参加者：北川（ホクゼン）、岩崎（ヤマシタ）、鈴木（トーカイ）、五十嵐（フランス）、若林（福祉用具センター）、赤前（アールカート）、熊澤（柴橋）、佐藤（柴橋） 敬称略

議題：今後開催予定の事例検討会について

事例①

家族や本人の状況：

夫婦 2 人暮らし、73 歳要介護 3 の夫、70 歳要支援の妻。夫には麻痺があり、性格は頑固。子はなし。妻は脊柱間狭窄症により長時間の歩行は困難。

住環境：

- ・ 1 軒家で玄関前とあがり框に段差。庭からの出入りができる。はきだし窓がある。
- ・ トイレの中狭い。洋式トイレ。低いトイレ 37 センチ。
- ・ 現在手すりのない状況。
- ・ 自宅での入浴を希望している。50～60 センチの浴槽。
- ・ 現在車が無い為駐車場は空いている。

夫婦の希望：人をあまり入れたくない。

検討事項：

夫両方の移動を考える。退院前カンファにて福祉用具を検討。奥さんがカートを使う。

事例②

家族や本人の状況：

81 歳、体重 100 キロ女性。認知機能問題なし。在宅酸素。心不全。息子と 2 人暮らし、日中独居。

住環境：マンション、マンション入り口に段差がある。

検討事項：移動、移乗に関して。家族の介護負担の軽減を考える。入浴をどうするか。

事例 1,2 それぞれ図面を出す。

上記事例をたたき台にして数野氏に意見を仰ぐ。

その他連絡事項

今後定期的に中央病院にて事例検討会がある。福祉用具から 2 名ほど出す。

週末に暑気払いがある。

次回 10 月 17 日（火）17 時より本牧原地域ケアプラザにて事例を詰めていく。検討会のグループ分けをしていく。